

理学療法士とは？

理学療法士：Physical Therapist (PT)

理学療法は運動療法や徒手療法、物理療法（熱、光、電気など）を用いて、失われた身体の機能を回復させる治療方法です。理学療法士は、病気やけがの回復を促し、社会や日常生活に戻るまでを支援する役割を担います。さらに、生き甲斐やその人らしさをサポートする自立支援、生活支援、健康増進、介護予防などの分野や教育や研究など、様々な場面で活躍しています。

何をするの？

●基本動作能力の改善を行います。

障がいによって困難になった「起き上がり」「立つ」「歩く」などの日常生活に不可欠な基本動作の改善を目指します。



●運動療法により、正しい動きの学習と指導を行います。

腰痛体操、転倒予防など、筋力と柔軟性、バランス能力の改善を目的に運動療法を行います。

●痛みや麻痺の回復に物理療法を行います。

「鎮痛効果」「麻痺の回復」などを目的に、マッサージや温熱・寒冷・電気療法などの物理療法を行います。



●個々の身体機能や痛みの評価・分析を行い、最適な理学療法プログラムを作成し、実施します。

関節可動域検査、徒手筋力検査、動作分析などを用いて身体機能や痛みの評価と分析を行います。そこから、問題点を抽出して、医師の指示に基づいて最適な理学療法プログラムを作成し、実施します。



●自立した生活のサポートを行います。

地域やご自宅において、生き甲斐のある生活が送れるように、住宅改修や福祉機器（用具）の効果的な使い方を分かりやすく、アドバイスし、社会への参加をサポートします。

対象の疾患は？

中枢神経疾患	脳卒中、脊髄損傷、脳の外傷、中枢神経の変性疾患、腫瘍、脳血管の異常、脳炎、小児発達障害など
整形外科疾患	手足・脊椎の骨折、腰痛、頸部痛、肩関節周囲炎、退行変性疾患、腰椎椎間板ヘルニア、靭帯損傷、変形性関節症、四肢の切断、様々な運動器由来の疼痛など
呼吸器疾患	慢性閉塞性肺疾患、肺炎、結核後遺症、喘息、全身麻酔術後の肺機能低下など
心疾患	心筋梗塞、狭心症など
内科的疾患	糖尿病、高齢、術後体力低下、近い将来運動機能の低下により要介助状態になることが予想される高齢者、メタボリックシンドロームによる運動指導対象者など
体力低下	

どこにいるの？

病院、診療所、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、老人保健施設、行政機関、障害者福祉センター、障害児（者）通所・入園施設、特別支援学級・学校、障がい者スポーツ、スポーツ障害予防、大学、大学院、理学療法関連企業 など

理学療法士は地域でこのような活動を行っています。

理学療法フェスタinぐんま

7月17日は「理学療法の日」です。この日を挟んだ1週間を「理学療法週間」としています。この「理学療法週間」では全国各地で理学療法体験や相談会、健康教室などのたくさんのイベントが開催されています。群馬県では、群馬県理学療法士協会が、毎年、「理学療法フェスタinぐんま」を開催しております。



公開講座（介護技術研修）



介護予防事業



リレー・フォー・ライフ

理学療法士協会・作業療法士会・言語聴覚士会の連携活動（その1）

群馬県の地域包括ケアシステムを中心に、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は、リハビリテーション専門職として連携して活動しています。このコーナーは、上記3職が連携して行っている内容が記載されています。

1. どうやったらリハビリテーション専門職からリハビリを受けられますか？

医療機関において病気やけがの診断を受けた後、医師からの処方によりリハビリテーション（理学療法、作業療法、言語聴覚療法）を受けられます。病院に入院して受けるリハビリや外来リハビリ、自宅へリハビリ専門職が訪問する方法があります。また、介護保険の認定を受けている方には、ケアマネジャーがプランを立て、その計画に沿って、デイサービス（通所介護）やデイケア（通所リハビリテーション）、訪問リハビリテーション等のリハビリテーションサービスを受けることができます。

2. 介護予防

介護予防とは、高齢者の方が介護を必要としないように予防すること、介護状態の軽減もしくは悪化を防止すること、にあります。このために、リハビリテーションの理念を踏まえて、「心身機能」「活動」「参加」のそれぞれの要素にバランス良く働きかけることが重要であるとされています。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は、各職の専門性を活かしながら、地域での集いの場（サロンなど）や生活の場に直接出向き、運動、生活機能、摂食嚥下、栄養等の観点から介護予防を進めています。このための研修も理学療法士、作業療法士、言語聴覚士で行われています。

profile

一般社団法人 群馬県理学療法士協会

住所：群馬県前橋市大渡町1-10-7 群馬県公社総合ビル6F

TEL：027-254-3237

FAX：027-212-2100

E-mail：jimu-gpt@purple.plata.or.jp

HP：http://gunma-pt.com/

